

学生の皆さんへ

はじめに

長崎純心大学では授業改善を目的として、2003年度より学生による授業評価を実施してきました。アンケートの結果は、それぞれの教科担当の教員が読み、授業を少しでも良いものにするためのデータとして位置づけています。

今回、授業評価アンケート結果を公開する理由は、学生による評価結果はどうであったのか、さらに、私たち教員がその結果をどのように生かそうとしているかを知っていただきたいと考えたからです。

【本学の学生による授業評価アンケートの経過】

授業評価アンケートは、2003年度から、次のように実施してきました。

2003年度	「文献講読演習Ⅰ」のみ実施
2004年度	専任教員が担当する科目から各1科目を実施
2005年度	重点領域を「基礎科目」の「現代教養科目」に設定 専任教員は2科目(重点領域優先)を実施 重点領域を担当する非常勤の教員の科目を実施

1. 2006年度の授業評価アンケート実施概要

※2006年度の授業評価アンケートは、次のように実施しています。

- ① 重点領域： 2年生を対象とする科目
- ② 実施科目： 専任教員…2科目（重点領域優先）
非常勤教員…重点領域担当科目のみ
- ③ 実施科目数： 前期 62科目…前期科目のみ
後期 120科目(予定)…後期科目と通年科目
- ④ 実施期間： 前期 2006年7月10日～7月22日
後期 2007年1月22日～2月5日

2. 2006 年度前期 授業評価アンケート結果

2006 年度前期の結果について、62 科目について学生によるアンケート調査を実施したところ【表 1】～【表 4】のような結果が得られました。

【表 1】 全 授 業 平 均

科目数 62 科目 / 受講者数 3520 人 / 回答者数 3161 人

人

- ◆「教員の熱意が感じられた(4.17)」「教員の声や言葉は聞き取りやすかった(4.06)」で高い評価が得られていることが伺われます(カッコの数字は全回答数の平均)。
- ◆その一方「自分は十分に準備をして授業に出た(3.49)」「授業で扱った問題に関して、いろいろな視点からとらえ分析できるようになった(3.59)」は 15 項目の中では低い数値に留まっていることが分かります。
- ◆4.0 以上の項目は、3 つありますが、その他は 3 点台でとどまっています。

A. あなたのことについて教えてください。

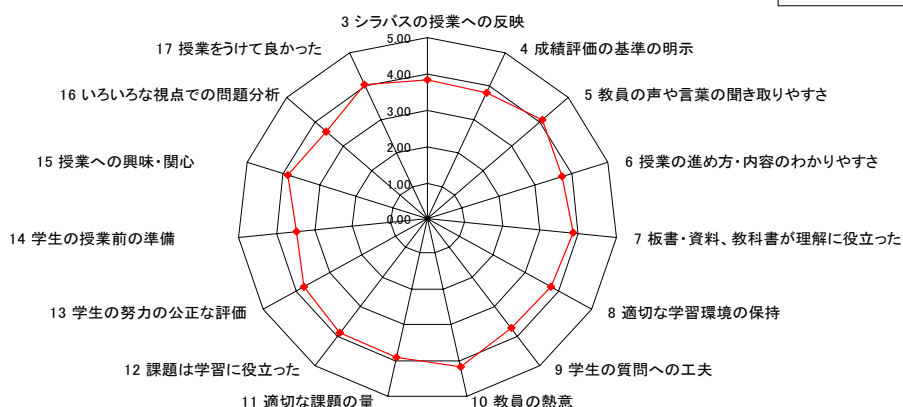
設 問 内 容		1	2	3	4	5	NA	全平均	
1	履修登録した時点でのこの授業に対するあなたの意欲	1:ほとんどもたなかった 2:あまりもたなかった 3:どちらともいえない 4:かなりもっていた 5:非常にもっていた							3.49
2	この授業では何回欠席しましたか	6回以上	4～5回	2～3回	1回	0回		4.48	
		23	53	389	605	2061			

B. 授業について教えてください。

【評価基準】 1:全くそう思わない 2:そう思わない
3:どちらともいえない 4:そう思う 5:強くそう思う

設 問 内 容		1	2	3	4	5	NA	全平均
3	授業の概要と目的(シラバス)が授業に反映されていた	42	94	856	1490	671		3.84
4	成績評価の基準が事前にはっきりと示されていた	47	245	867	1161	833		3.79
5	教員の声や言葉は聞き取りやすかった	50	215	521	1086	1275		4.06
6	この授業の進め方及び内容はわかりやすかった	86	283	800	1187	780		3.73
7	板書・資料(OHP、パワーポイント、VTR等含む)及び授業で使った教科書などは授業内容の理解に役立った	65	176	783	1188	937		3.88
8	学習に適した環境が保たれていた(私語・居眠り・学生の出入りなどへの対応は適切であった)	70	196	928	1146	811		3.77
9	授業中、授業外での学生の質問に対する教員の工夫がみられた	54	196	1094	1053	759		3.72
10	教員の熱意が感じられた	36	83	527	1105	1332		4.17
11	課題の量(発表・レポート・制作・宿題等)は適切だった	21	90	440	758	562	1278	3.94
12	課題の内容は学習に役立った	26	74	428	715	480	1430	3.90
13	学生の努力が公正に評価されるよう教員の配慮がなされていた	45	95	1045	1176	667		3.77
14	自分は十分に準備をして授業に出席した	40	176	573	480	263	1623	3.49
15	授業の内容に興味・関心をもった	66	198	712	1270	881		3.86
16	授業で扱った問題に関して、いろいろな視点からとらえ、分析できるようになった	72	235	1127	1205	520		3.59
17	この授業を受けてよかったと思う	55	140	592	1172	1201		4.05
総 平 均								3.85

授業評価アンケート



【表2】 欠席の少ない学生の全平均

対象者数 2666名(全体の86%)

◆欠席の少ない学生の平均の数値は、**全平均とほぼ同じ**数値でした。

A. あなたのことについて教えてください。

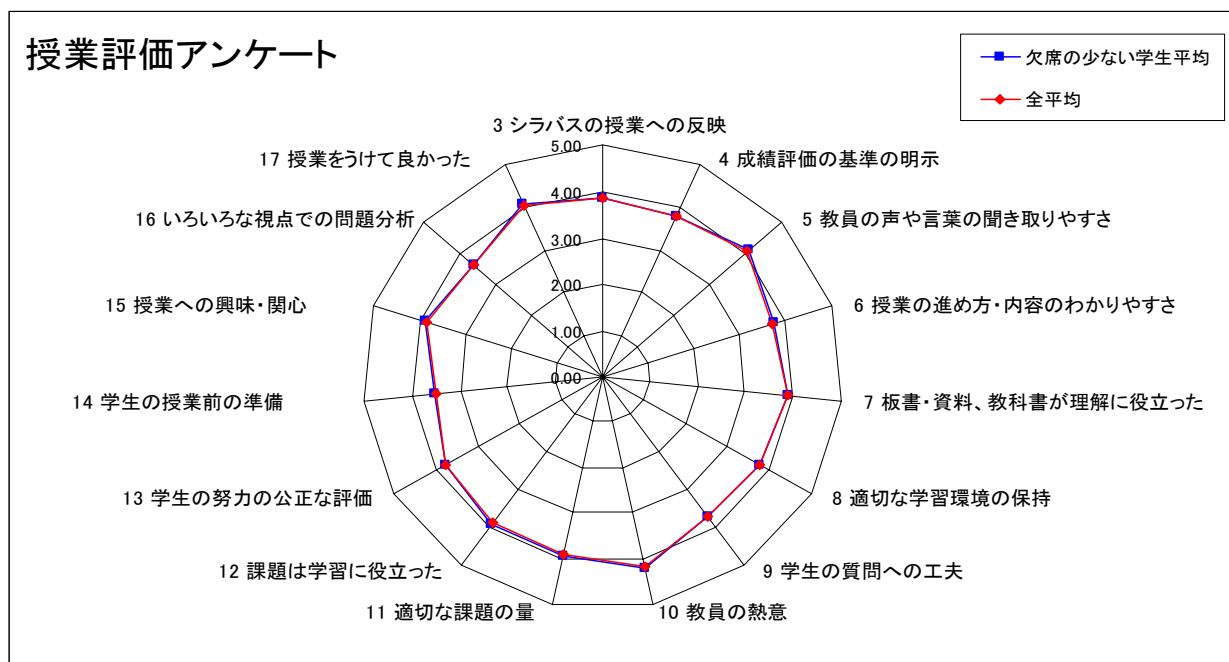
設問内容	1	2	3	4	5	NA	欠席の少ない学生平均	全平均
1 履修登録した時点でのこの授業に対するあなたの意欲	1:ほとんどもたなかった 2:あまりもたなかった 3:どちらともいえない 4:かなりもっていた 5:非常にもっていた						3.51	3.49
2 この授業では何回欠席しましたか	6回以上	4~5回	2~3回	1回	0回		4.77	4.48
	0	0	0	605	2061			

B. 授業について教えてください。

【評価基準】1:全くそう思わない 2:そう思わない
3:どちらともいえない 4:そう思う 5:強くそう思う

設問内容	1	2	3	4	5	NA	欠席の少ない学生平均	全平均
3 授業の概要と目的(シラバス)が授業に反映されていた	32	76	698	1284	571		3.86	3.84
4 成績評価の基準が事前にはっきりと示されていた	38	199	728	985	708		3.80	3.79
5 教員の声や言葉は聞き取りやすかった	38	166	431	923	1098		4.08	4.06
6 この授業の進め方及び内容はわかりやすかった	65	232	665	1010	671		3.75	3.73
7 板書・資料(OHP、パワーポイント、VTR等含む)及び授業で使った教科書などは授業内容の理解に役立った	50	136	639	1025	807		3.90	3.88
8 学習に適した環境が保たれていた(私語・居眠り・学生の出入りなどへの対応は適切であった)	58	154	761	975	709		3.80	3.77
9 授業中、授業外での学生の質問に対する教員の工夫がみられた	38	167	908	897	652		3.74	3.72
10 教員の熱意が感じられた	26	61	422	929	1160		4.21	4.17
11 課題の量(発表・レポート・制作・宿題等)は適切だった	15	69	365	657	494	1056	3.97	3.94
12 課題の内容は学習に役立った	19	56	357	633	418	1178	3.93	3.90
13 学生の努力が公正に評価されるよう教員の配慮がなされていた	33	77	874	999	573		3.78	3.77
14 自分は十分に準備をして授業に出席した	31	138	469	418	229	1375	3.53	3.49
15 授業の内容に興味・関心をもった	48	162	592	1077	761		3.89	3.86
16 授業で扱った問題に関して、いろいろな視点からとらえ、分析できるようになった	51	188	950	1036	439		3.61	3.59
17 この授業を受けてよかったと思う	36	114	479	1004	1032		4.08	4.05
総平均							3.89	3.85

授業評価アンケート



【表3】 意欲のある学生全平均

対象者数 1547名（全体の49%）

◆ 授業に対して、意欲のある学生のほうがそうではない学生よりも全ての項目に関して平均値が高いことが窺われます。

A. あなたのことにて答えてください。

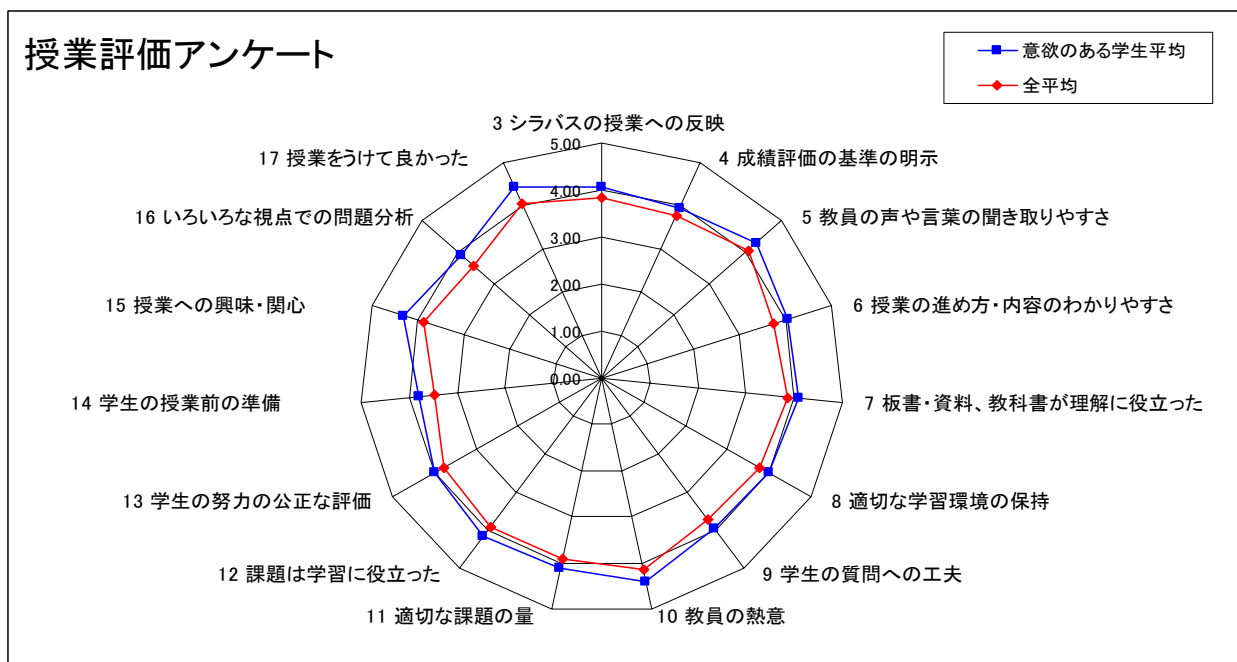
設問内容		1	2	3	4	5	NA	意欲のある学生平均	全平均
1	履修登録した時点でのこの授業に対するあなたの意欲	1:ほとんどなかった 2:あまりもなかった 3:どちらともいえない 4:かなりもっていた 5:非常にもっていた							
		0	0	0	996	551		4.36	3.49
2	この授業では何回欠席しましたか	6回以上 4~5回 2~3回 1回 0回							
		7	21	180	278	1059		4.53	4.48

B. 授業について答えてください。

【評価基準】 1:全くそう思わない 2:そう思わない
3:どちらともいえない 4:そう思う 5:強くそう思う

設問内容		1	2	3	4	5	NA	意欲のある学生平均	全平均
3	授業の概要と目的(シラバス)が授業に反映されていた	8	31	280	750	474		4.07	3.84
4	成績評価の基準が事前にはっきりと示されていた	11	88	345	588	511		3.97	3.79
5	教員の声や言葉は聞き取りやすかった	11	60	192	510	769		4.27	4.06
6	この授業の進め方及び内容はわかりやすかった	16	85	261	624	548		4.04	3.73
7	板書・資料(OHP、パワーポイント、VTR等含む)及び授業で使用した教科書などは授業内容の理解に役立った	21	53	290	562	614		4.10	3.88
8	学習に適した環境が保たれていた(私語・居眠り・学生の出入りなどへの対応は適切であった)	22	64	340	581	535		4.00	3.77
9	授業中、授業外での学生の質問に対する教員の工夫がみられた	15	54	437	541	498		3.94	3.72
10	教員の熱意が感じられた	11	19	144	499	833		4.41	4.17
11	課題の量(発表・レポート・制作・宿題等)は適切だった	6	31	137	363	339	664	4.14	3.94
12	課題の内容は学習に役立った	9	20	136	333	330	717	4.15	3.90
13	学生の努力が公正に評価されるよう教員の配慮がなされていた	15	30	353	615	462		4.00	3.77
14	自分は十分に準備をして授業に出席した	6	49	223	265	194	806	3.80	3.49
15	授業の内容に興味・関心をもった	12	29	138	644	709		4.31	3.86
16	授業で扱った問題に関して、いろいろな視点からとらえ、分析できるようになった	14	59	386	689	397		3.90	3.59
17	この授業を受けてよかったと思う	15	17	119	497	898		4.45	4.05
総平均								4.14	3.85

授業評価アンケート



【表4】 2年生対象の科目(重点領域)

対象者数 2075名(全体の66%)

◆ 2年生対象の科目(重点領域)の総平均値は3.90. 全科目の平均値は3.85で
あまり差がないことが窺われます。

A. あなたのことにについて教えてください。

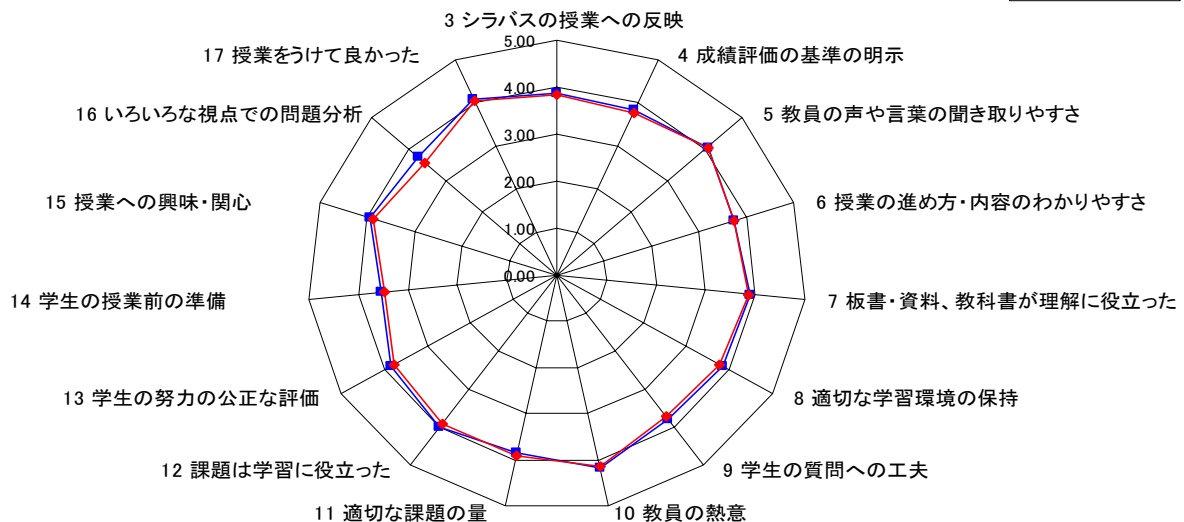
設問内容	1	2	3	4	5	NA	2年生平均	全平均	
1 履修登録した時点でのこの授業に対してのあなたの意欲	1:ほとんどなかった 2:あまりもたなかった 3:どちらともいえない 4:かなりもっていた 5:非常にもっていた							3.59	3.49
2 この授業では何回欠席しましたか	6回以上	4~5回	2~3回	1回	0回				
	5	37	286	424	1306		4.45	4.48	

B. 授業について教えてください。

【評価基準】1:全くそう思わない 2:そう思わない
3:どちらともいえない 4:そう思う 5:強くそう思う

設問内容	1	2	3	4	5	NA	2年生平均	全平均
3 授業の概要と目的(シラバス)が授業に反映されていた	13	51	563	985	459		3.88	3.84
4 成績評価の基準が事前にはっきりと示されていた	19	139	552	778	582		3.85	3.79
5 教員の声や言葉は聞き取りやすかった	26	141	339	738	821		4.06	4.06
6 この授業の進め方及び内容はわかりやすかった	51	184	542	746	535		3.74	3.73
7 板書・資料(OHP、パワーポイント、VTR等含む)及び授業で使 用した教科書などは授業内容の理解に役立った	36	116	535	722	657		3.89	3.88
8 学習に適した環境が保たれていた(私語・居眠り・学生の出入りな どへの対応は適切であった)	30	110	604	745	579		3.84	3.77
9 授業中、授業外での学生の質問に対する教員の工夫がみられた	28	116	651	707	571		3.81	3.72
10 教員の熱意が感じられた	15	54	368	684	900		4.19	4.17
11 課題の量(発表・レポート・制作・宿題等)は適切だった	16	72	268	432	310	971	3.86	3.94
12 課題の内容は学習に役立った	10	40	241	435	347	996	4.00	3.90
13 学生の努力が公正に評価されるよう教員の配慮がなされていた	24	51	646	775	490		3.83	3.77
14 自分は十分に準備をして授業に出席した	21	106	404	350	182	1008	3.53	3.49
15 授業の内容に興味・関心をもった	32	114	438	817	652		3.95	3.86
16 授業で扱った問題に関して、いろいろな視点からとらえ、分析で きるようになった	35	115	654	838	432		3.73	3.59
17 この授業を受けてよかったと思う	26	84	383	726	856		4.11	4.05
総平均							3.90	3.85

授業評価アンケート



3. 教員へのフィードバック・アンケート結果

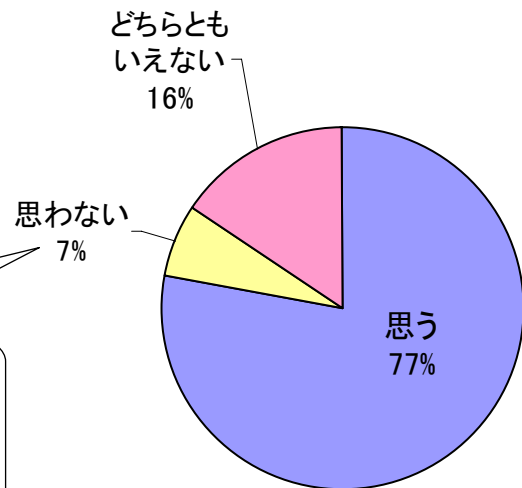
回答率 86% (46 人/53 人中)

改善への意識

教員が学生からの授業評価の結果をどのように思っているかを示したのが【表 5】です。これを見てもわかる通り、授業評価の結果を受けて改善しようと思う教員は全体の約 8 割に上ります。

【表 5】 質問: 授業評価の結果を受けて改善をしようと思えますか？

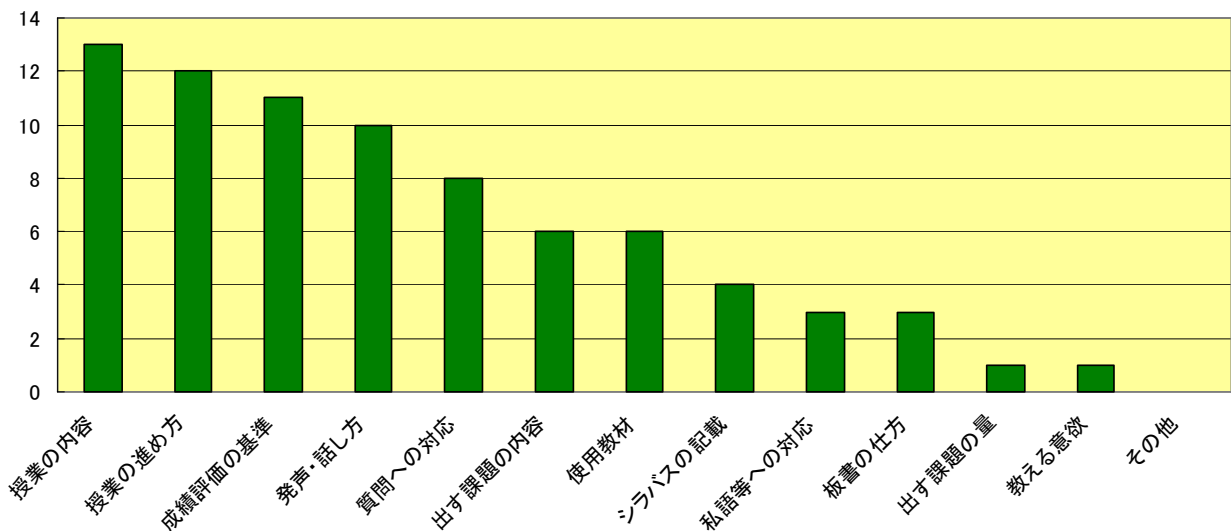
思 う ……35 名
思 わない ……3 名
ど ち ら と も い え ない ……7 名



*「思わない」と回答した教員の理由には
『評価内容が満足できるものだった』
『もう少し様子を見たい』
『自分の方針を堅持したい』
『改善の努力をすべきなのは学生のほうである』
といったことがあげられていました。

◆ 「どこを改善しようと思えますか」との問いに対して、
「**授業内容**」が最も多く 13 名、次が「授業の進め方」で 12 名、以下「成績評価の基準」が 11 名、「発声、話し方」10 名という結果でした。

【表 6】



4. 授業評価に対する学生への意識調査アンケート結果

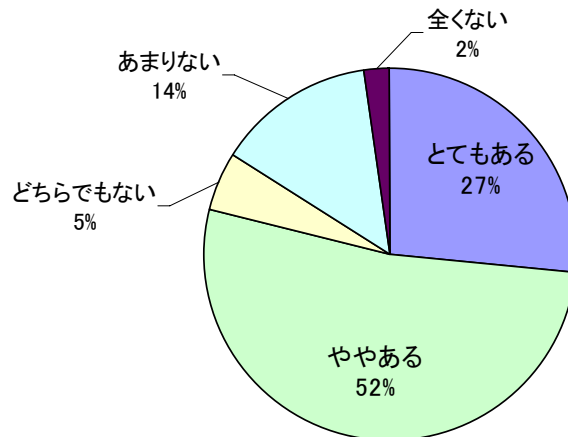
(1) 授業評価アンケートの意義について

大学教育センターでは、授業評価アンケートを学生の皆さんがどのように考えているのかを知りたいと思いました。そこで、センター委員8名の担当する教科の受講生に協力をいただき、それぞれの授業でアンケートを実施しました。協力いただいた学生数は143名でした(【表7】参照)。

【表7】

質問: 授業評価アンケート実施の意義があると思いますか？

項目	回答数
とてもある	38
ややある	75
どちらでもない	7
あまりない	20
全くない	3



◎意義が「全く無い」「あまり無い」「どちらでもない」と回答した学生の理由は何でしょうか？

学生の理由をみると・・・

『授業評価での結果によって改善されることは少ないと思う』

『アンケートをしてもたいして変わらないし、それがその先生のスタイルだと思うので』
といった**教員への期待が持てない**という理由、

『皆あまりまじめに答えていないと思うから』

『皆あまり真剣に書いていないと思う』

『特に面倒くさいときは“3”をつけるので、あまり考えて回答することはない』
などの**学生側の回答の信憑性のなさ**に関する理由、

『マークシートなので率直な意見を伝えることができない』

『記述式のほうが良い』

といった**現状の授業評価アンケートの方法に対する不満**に関する理由、

『結果が見えない』

『反映されているのがよくわからない』

『ただ、決まりだからという理由で行っているのなら意味がない』

といった**授業評価のフィードバックに対する不満**に関する理由等があることがわかりました。

◎ 意義が「ある」「ややある」と回答した学生の理由は？

- 『今後の改善につながる』
- 『次年度に生かせる』
- 『教員が授業を振り返ることができる』
- 『評価により先生たちがやる気を出してくれる』

といった**授業改善・教員への変化への期待**についてのもの、

- 『学生が感じていることを知ってもらう必要がある』
- 『教員が学生が思っていることをわかるきっかけにもなり良いと思う』
- 『先生の一方的な視点ではなく、学生の意見も取り入れる必要があると思うから』
- 『普段、先生方に気をつけて欲しいことを学生は言えないので言える機会』

といった**教員が学生を理解してくれる期待**に関するものなどがありました。

- ◆ 授業評価アンケートに関する今後の要望としては、『全科目で実施してもらいたい』『自由記述式のコメント欄を設けて欲しい』『先生が評価を受けて、どう改善しようと思っているのかを具体的に公表して欲しい』などがありました。

(2) 授業改善へつなげるために学生が重要だと考えている項目について

次に、「授業改善へつなげるために、何が重要だと思うか」について学生に聞いてみた結果が【表 8】です（複数回答）。

【表 8】授業改善へつなげるため必要と思われる質問項目ランキング

順位	質問項目	回答数
1位	この授業の進め方及び内容はわかりやすかった	92
2位	教員の声や言葉は聞き取りやすかった	53
3位	成績評価の基準が事前にはっきりと示されていた	36
4位	授業の内容に興味・関心をもった	33
5位	教員の熱意が感じられた	31
6位	この授業を受けてよかったと思う	29
7位	授業の概要と目的（シラバス）が授業に反映されていた	26
8位	学生の努力が公正に評価されるよう教員の配慮がなされていた	24
9位	板書・資料（OHP、パワーポイント、VTR等含む）及び授業で使用した教科書などは授業内容の理解に役立った	21
10位	授業中、授業外での学生の質問に対する教員の工夫がみられた	17
11位	課題の量（発表・レポート・制作・宿題等）は適切だった	16
12位	学習に適した環境が保たれていた（私語・居眠り・学生の出入りなどへの対応は適切であった）	15
13位	授業で扱った問題に関して、いろいろな視点からとらえ、分析できるようになった	12
14位	課題の内容は学習に役立った	8
15位	履修登録した時点でのこの授業に対してのあなたの意欲	6
16位	この授業では何回欠席しましたか	5
17位	自分は十分に準備をして授業に出席した	0

- ◆ この表をみるとわかるように、1位は「授業の進め方及び内容」(92名)、2位は「教員の声や言葉」(53名)、3位は「成績評価の基準が事前にはっきり示されること」(36名)でした。この表と、さきほどの「【表6】教員にどこを改善しようと思うか」を尋ねた表を比べると、1位に「授業の内

容」が、2 位に「授業の進め方」があがっています。これについては教員の意識も高いのですが、学生が「教員の声や言葉」を高く位置づけているのに対して、教員は4位に「発声・話し方」が出ており、認識に違いがあるようです。私たち、教員は学生の気持ちを考え、声や言葉に対しても意識を向けることが大切なように思います。

ま と め

私たち教員は、皆さんの声を大切にし、授業をより良くするために努力していきたいと考えています。今回の授業評価アンケートの実施に関して、授業改善についての意義が「ない」「あまりない」「どちらでもない」と回答した学生は全体の21%でした。その中には「教員への期待が持てない」との理由も挙げられていましたが、このような気持ちを抱かせることがないように、常に教員として向上していきたいと願っています。

また、「授業評価のフィードバックがどのようになされているかよくわからない」といった意見や、現状の授業評価アンケートの方法に対する不満も出されていましたが、こうした点についても大学教育センターの委員で、よりよいシステムの構築へ向けて話し合っていきます。

さらに、より多くの科目で授業評価アンケートを実施することを希望する意見も出されていましたが、この点については現在、来年度へ向けて準備を進めているところです。

それと同時に、学生の皆さんにお願いしたいことは、**一人一人が、授業を評価する者としての自覚を持って欲しい**ということです。学生自身が、残念ながら「皆あまり真剣に書いていないと思う」と答えていた例がありました。授業評価アンケートが実りあるものになるかどうかは、評価する者としての学生の皆さんの自覚にかかっています。

私たち教員は皆さんと共に、授業を向上させていきたいと願っています。